

令和3年度 修学院中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

<京都市の目指す子ども像>

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

～3つの姿～

- 広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できる
- 様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- 多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

<修学院中学校ブロック 小中一貫教育目標>

自他を大切にし、自ら考え行動する児童・生徒の育成



<修学院中学校ブロック 目指す子ども像>

- 自ら学びに向かい、目標実現へ粘り強く取り組む子ども（主体性）
- 思いやりを大切にし、お互いを認め合うことのできる子ども（社会性）



課題を克服し、個性を更に伸ばすために

【子ども達の実態】

- ・ 概ね落ち着いた学校生活を過ごしている。
- ・ 中学卒業後の進路に向けて、目標を持って努力するとともに、あいさつや礼儀など社会性も高まっている。

【子ども達の課題】

- ・ 家庭学習の習慣化や自学自習の定着が十分とはいえない。
- ・ SNSをはじめとするネット社会におけるトラブルが多くなってきた。

【地域の特徴】

- ・ 中学校区が広く、環境や文化において小学校区それぞれに特徴的な違いがある。

<目指す子ども像>を実現するための軸となる取組

9年間の連続した<キャリア教育>

- 京都・地元を愛する心
- 自分の個性を知る
- 将来を展望しようとする態度

9年間の連続した<道徳教育>

- 自己肯定感
- 人権感覚
- 規範意識

教職員の
意識改革・協働

保護者・地域との
連携・協働
外部評価の活用

軸となる取組・活動

修学院中学校

義務教育卒業時につけたい力

- <目指す子ども像>** 自ら学びに向かい、目標実現へ粘り強く取り組む子ども (主体性を高める)
- ・地元を愛する気持ちを持つ
 - ・ものごとについて詳しく調べ、まとめて発表することができる
 - ・仕事に興味を持つことができる
 - ・自分の個性を知っている

学年または学年区分ごとにめざす姿

<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域や環境の中で、様々な方にお世話になっていることに気付く。 ・わからないことを尋ねながら、解決しようと努力する。 ・協力して働くことや取り組むことの大切さや楽しさがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や生活の中で、困っている人の役に立つことや自分ができることを考える。 ・課題を解決する計画を立てて、取り組むことができる。 ・日常生活や学習と将来の夢や生き方との関係に気づき、今できることやしなければならないことを考え、努力しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・解決のための調査や情報収集等、適切な計画を立てて取り組むことができる。 ・多様な方法を考え、主体的に解決する。 ・獲得した情報に創意工夫を加え、より良い発信をする。 ・体験を通して、働くことの大切さや苦労・楽しさ、社会生活における役割やその大切さがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざし、地元を活性化して、発展させようという視点が持てる。 ・将来の生き方を考え、望ましい職業観・勤労観がもてる。 ・起業家精神をもち、豊かな発想力と発信する力を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの適性・能力をしっかりと把握して、将来の生き方を考え、主体的な進路選択を行う。
---	--	--	---	--

小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

取組・活動		< 4校共通の取組 >				< 4校共通の取組 >			
<p>【生活科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかよしいっぱいだいさくせん ・ふゆもげんきに ・みんなにこにこだいさくせん ・もうすぐみんな2年生 <p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしのしごと ・おうちのしごと ・だいじなしごと ・よいとおもうこと 	<p>【生活科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きょうから2年生 ・大きいつぱいわたしのまち ・あそんでためしてくふうして ・ひろがれわたし <p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとを愛する心 ・自然を愛する心 ・自主、自立、責任感 ・勤労、奉仕 	<p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じぶんでできるっていいなあ ・役に立つ喜び ・素直な心 ・正しいことは勇気をもって ・真心を込めて ・郷土を愛する心 <p>【八瀬小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八瀬地域や学校の伝統・文化を調べよう <p>【上高野小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここにこ大作戦（国際理解） <p>【修学院小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学院地域のいいところ <p>【修二小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくらのふるさと一乗寺（地域のお祭りを知ろう） 	<p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の力で働くって素晴らしい ・郷土を愛する心 ・すすんで働く <p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコライフチャレンジ <p>【八瀬小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八瀬の地域を守る <p>【上高野小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害から地域を守る <p>【修学院小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探ろう！私たちのくらしまつり <p>【修二小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都の宝（伝統文化を学ぼう） 	<p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長所を見つけて ・自由な行動 ・希望を持って ・仕事の尊さ ・素晴らしい学校に <p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スチューデントシティ学習 <p>【八瀬小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八瀬とつながる私たち <p>【上高野小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「命」を守るために <p>【修学院小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしと仕事を <p>【修二小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共に生きる（高齢者の人と共に生きる） 	<p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって ・集団における役割と責任 ・個性の伸長 ・役割を自覚して ・志に向かって <p>【八瀬小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八瀬の魅力を発信しよう <p>【上高野小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「命」を守るために <p>【修学院小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和の大切さを学ぼう <p>【修二小総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一乗寺から未来へ（安全で住みよい町づくり） 	<p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「校外学習」での地元地域・他地域についての調査活動・調査結果のプレゼンテーションの取組 ・認知症センター講習 ・「地域調べ」を通して、修学院地域をもつと住みよい町にするための調査・提案を行う。 ・「ファイナンスパーク」の学習を通して、自分の将来を考え、職業観・勤労観を育成する。 	<p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生き方探究・チャレンジ体験」を通して、望ましい職業観や勤労観を育成する。 ・「修学旅行」に向けて、自分たちと異なる文化や風習を知り、問題発見に取り組む。 ・「大学訪問」などの校外学習を通して、キャリア教育の成果から、望ましい進路選択につなげる。 ・認知症フォローアップ講座 ・高校出前授業 	<p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「修学旅行」の取組を通して、事前学習で現地の文化や歴史を学び、見学や体験活動により、理解を深める。 ・「進路選択」において、今までに培ってきた力をもとに、進路を自分の力で決定する。 	

<中学校ブロックとしての取組>		<中学校ブロックとしての取組>				<中学校ブロックとしての取組>			
<p>・地域の様々な人々との交流を通して、児童の学ぶ意欲を高め、さらに言語活動の充実を図る。</p> <p>・身边にある伝統的なものや文化に触れること、そしてそれを伝えて下さる地域の方やお年寄りとの関わりをもつことで、地域に愛着を感じ、地域や伝統・文化を大切にしようとする態度を育てる。</p>	<p>・地域の伝統行事に携わる方や商店街で仕事をする人々との関わりを通して、地域を大切に思う心に触れ地域の人々のために尽くしている人々に気づくようにする。</p> <p>・環境問題について学んだことなど地域の取組や行事の中で自分ができることを考え行動する態度を育てる。</p>	<p>・商店街の一員として仕事をしたり、様々な仕事を体験したりすることで社会の仕組みや仕事の尊さに気づき、生活は人々がそれぞれの役割を分担し、お互いに支え合い補い合う共存社会の中で成り立っていることを理解させ、自らの生き方にについて考えさせる。</p> <p>・体験学習や平和について学んだことについて自らができるることを考え話し合い、学んだことや気づいたことを聞き手に合わせて発信していく力を育てる。</p>	<p>「私たちが変える修学院」</p> <p>自分たちの生活する地域社会に关心を持ち、自ら課題をみつけ、調査し、研究し、課題解決の方策への提案を発信する力を身につける</p>	<p>「未来を創る主体者になるために」</p> <p>集団や社会の一員としての自己の在り方を見つめ、課題の発見・解決のためのアイデアを形成し、実際にバザーに取り組み、総合的な力を高める。</p>	<p>「主体的な進路選択」</p> <p>小・中9年間の教育の総和として、今までに培った力をもとに、自らの適性・能力を知り、主体的な進路選択をして、その実現を図る。</p>				

義務教育卒業時につけたい力

<目指す子ども像> 思いやりを大切にし、お互いを認め合うことのできる子ども（社会性を高める）

・自己肯定感を持つことができる

・人の気持ちを理解することができる

・人と協調することができる

学年または学年区分ごとにめざす姿

・自分と友達との違いを知り、それぞれ違いがあることに気づく。	・思いやりを持ち、集団や社会のきまりを守り、身近な人々と協力し助け合う大切さに気づく。	・いろいろな国について調べ、その違いを知り認め、尊重する。	・かけがえのない命の存在を感じとり、自分を見つめ直し、自分を磨く。	・かけがえのない命の存在を深く考え、人との関わりで自分を磨く。	・かけがえのない命の存在を社会の中でとらえ、社会との関わりで自分を磨く。
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）

取組・活動		< 4校共通の取組 >				4校共通の取組					
【生活科】	【生活科】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】	【道徳】
・みんなであそぼうはるなつあきふゆ	・ぐんぐんそだて小さななかまたち	・励まし合う心・相手を思いやり親切に	・礼儀正しく・学級を思いやる心・友達	・親切な心・命の尊さ・郷土を愛する心	・礼儀作法・男女仲良く・社会に生きる一人	・望ましい生活習慣を身につけ、規則正しい日常生活を送る生徒を育てる。	・集団生活の中で、思いやりと感謝の心をもって行動で、将来に向かって強くいきたいとする態度を育てる。	・他者の思いやりを感じながら、自己実現をめざし、将来に向かって強くいきたいとする態度を育てる。	・豊かな体験学習を通して、勤労・奉仕の精神を学び、自己の生き方について考えることのできる生徒を育てる。	・学校や地域社会の一員としての自覚を深めよりよい社会を目指す生徒を育てる。	・生命の尊さを深く考えるとともに人との生き方・在り方をしっかりと考え社会の一員としての自覚を深める。
【道徳】	【道徳】	・きまりを守ろう	・友達のことを考えよう	・礼儀正しく・命の尊さ・郷土を愛する心	・自然の愛護	・友を思う心	・相手を思いやり、感謝の心をもって人と接することのできる生徒を育てる。	・生命の尊さに気づき、自分に自信をもつて行動する生徒を育てる。	・生命の尊さを深く考え豊かな心をもって人と接することのできる生徒を育てる。	・生命の尊さを深く考えるとともに人との生き方・在り方をしっかりと考え社会の一員としての自覚を深める。	
・みんななかよく	・思いやり、協力	・約束やきまりを守る	・家族の役割	・文化や伝統を大切に	・社会のルールを守る	・励まし合う心	・励まし合う心	・命の尊さ	・命の尊さ	・命の尊さ	
・しんせつに	・大切な命	・大切な命	・大切な命	・命の尊さ	・命の尊さ	・命の尊さ	・命の尊さ	・命の尊さ	・命の尊さ	・命の尊さ	
・いのちをまもろう											
・たいせつないのち											
・うそはだめ											
・かぞくのためには											
・わがままをしない											
・みんなのためには											
・ぼくたちの町大すき											
		【八瀬小総合】 ・八瀬地域や学校の伝統・文化を調べよう	【八瀬小総合】 ・八瀬の地域を守る	【八瀬小総合】 ・八瀬とつながる私たち	【八瀬小総合】 ・八瀬の魅力を発信しよう	【上高野小総合】 ・思いやりあふれる上高野	【上高野小総合】 ・わたしと仕事を	【上高野小総合】 ・思いやりあふれる上高野	【修学院小総合】 ・障害のある人とともに生きていくために大切なこと	【修学院小総合】 ・自分の生き方を学ぶ	【修学院小総合】 ・一乗寺から未来へ(誰にとっても住みよい町づくり)
		【上高野小総合】 ・思いやりあふれる上高野				【修二小総合】 ・共に生きる(高齢者の人と共に生きる)			【修二小総合】 ・一乗寺から未来へ(誰にとっても住みよい町づくり)		
		【修学院小総合】 ・修学院地域のいいところ	【修二小総合】 ・一乗寺の環境エキスパートになろう								
		【修二小総合】 ・ぼくらのふるさと一乗寺(お店体験をしよう)									

<中学校ブロックとしての取組>	・しなければならない学習や仕事をしっかりとやろうとする心情を育てる。	・いろいろな国について調べることで日本との違いを見つけ、国によってさまざまな違いがあることを理解する。	・さまざまなおのの違いや障害のある人の違いを知り、その違いを理解することで、それぞれの人々がよりよく生きることができる社会が自分らしく生きる社会であることに気づき、その社会の実現を目指そうとする態度を育てる。	「かけがえのない命の存在を感じとり、自分を見つめ直し、自分を磨く。」	「かけがえのない命の存在を深く考え、人との関わりで自分を磨く。」	「かけがえのない命の存在を社会の中でとらえ、社会との関わりで自分を磨く。」
-----------------	------------------------------------	---	--	------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------

学びの約束・ルール

修学院中学校

項目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
ノートづくり	<ul style="list-style-type: none"> マス目から出ないように、書きはじめの位置を知り、正しく丁寧に書く。 句点、読点の位置やつけ方を理解し、見やすく書く。 「めあて」を赤で囲む。 	<ul style="list-style-type: none"> マス目や行を内容に合わせてあけ、見やすく書く。 大事なところや学習のまとめは線を引いたり、囲んだりする。 「めあて」と「まとめ」を赤・青で囲む。 	<ul style="list-style-type: none"> 書く内容に合わせて、行を変えたり、段落を変えたりし、わかりやすいように書く。 「めあて」「まとめ」だけでなく、先生や友達の発言の中で大切なことは付け加え、1時間の学習を見やすくわかりやすいようにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自主学習ノートの活用 「学習のめあて」と「学習のまとめ」の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> 自主学習ノートの活用 「学習のめあて」と「学習のまとめ」の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> 自主学習ノートの活用 「学習のめあて」と「学習のまとめ」の明確化 			
話し方・聞き方・読み方	<ul style="list-style-type: none"> みんなに聞こえる声で話す。 聞き手の方に向いて話す。 話す人の顔を見て聞く。 姿勢を正しくして、大きな声で読む。 文節や句点、読点を意識して読む。 一文字も間違えずに読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 2人、グループ、全体など場に応じた声の大きさで話す。 声の大きさや速さなど相手に分かるように工夫して話す。 うなづくなどして自分の考えと比べながら聞く。 話す内容がわかるように速さや大きさなどを工夫して読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図をはっきりさせてわかりやすく話す。 聞き手やその場に応じて、言葉選び、わかりやすく話す。 必要に応じてメモを取りながら聞く。 聞き手にわかる速さや大きさで読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞く姿勢の徹底 グループワークやペアワーク等を通じた積極的なコミュニケーション力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 聞く姿勢の徹底 グループワークやペアワーク等を通じた積極的なコミュニケーション力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 聞く姿勢の徹底 グループワークやペアワーク等を通じた積極的なコミュニケーション力の向上 			
補充プリント宿題	<ul style="list-style-type: none"> 算数（計算）国語（漢字、読解など）プリント 音読、算数練習、漢字（語句）練習 プレジョイントプログラムの活用（事前・事後） 	<ul style="list-style-type: none"> 算数（計算）国語（漢字、読解など）プリント 音読、算数練習、漢字（語句）練習、自主勉強 プレジョイントプログラムの活用（事前・事後） 	<ul style="list-style-type: none"> 算数（計算）国語（漢字、読解など）プリント 音読、算数練習、漢字（語句）練習、自主勉強、課題学習 ジョイントプログラムの活用（事前・事後） 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習ファイルの作成 学習確認プログラムの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習ファイルの作成 学習確認プログラムの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習ファイルの作成 学習確認プログラムの活用 			

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- 小中交流会の様子など小中一貫の取組を行ったことについて、ホームページや学校だよりなどで紹介して、保護者、地域に取組の進展の様子を知ってもらう。
- 地域生徒指導連絡協議会を中心に、中学校区すべての小学校区少年補導とPTAの協力体制のもと、パトロールを実施している。また、修学院中学校運営委員会主催による小中学生合同の漢字検定受検を行っている。（コロナ禍で実施未定）このような協働の輪を広げていくため、その他の方策も模索していきたい。
- 小中の学校運営協議会の統一に向けての動きは進んでいないが、今後、どのように進めていくべきか検討していきたい。